

# 歯っぴースマイルクラブ

Happy Smile Club



[特集]

復習しよう！  
フッ化物応用方法！

好評連載中

- おしごと拝見!! 〈大阪府箕面市・かわぐち歯科クリニック〉
- 〈まんが〉満足度を高める接客のヒント  
「子どもがむし歯になったら、歯磨き習慣を身につけるチャンス！」

2016  
Autumn  
vol. 24

# 復習しよう！ フッ化物応用方法！



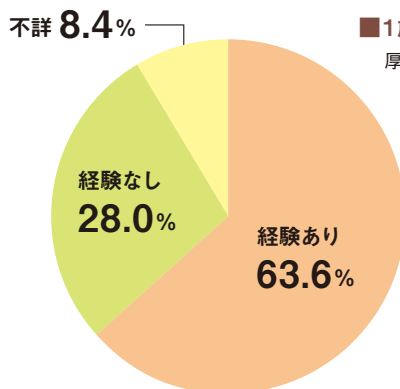
近年、フッ化物応用の普及により、小児う蝕の有病率は年々低下しています。また、2016年4月に診療報酬が改定され、フッ化物歯面塗布に対する点数が増加しました。今後、ますますフッ化物の応用が促進されると予測される今、本号ではフッ化物をテーマに応用方法についてご紹介していきます。

## フッ化物歯面塗布

皆様の施設では、どのような患者様へフッ化物歯面塗布を実施していますか？さらに質の高いフッ化物応用を行うべく、ここではフッ化物歯面塗布の現状や塗布剤の剤形別比較、そしてpH別の特徴についてご紹介します。

### フッ化物歯面塗布の現状

1歳～14歳のフッ化物歯面塗布経験者は、年々増加傾向にあります。しかし、一方でフッ化物歯面塗布の未経験者の割合は約30%を占め、小児へのフッ化物歯面塗布の実施が充分とは言えません。加えて、15歳以上の調査はされておらず、実態把握ができていないのが現状です。



■1歳～14歳までのフッ化物歯面塗布経験  
厚生労働省 平成23年歯科疾患実態調査

フッ化物歯面塗布は根面う蝕にも有用とされ、成人へのフッ化物応用も注目されています。根面う蝕については、“DHのまめちしき”をご参照ください。

### フッ化物歯面塗布剤の剤形別比較

|           | 隣接面への行き渡り | 湿潤状態の保持 | 塗布範囲の明瞭さ | 塗布後の薬剤拭き取り操作 | 使用量                     |
|-----------|-----------|---------|----------|--------------|-------------------------|
| 溶液 (液体)   | ◎         | △       | △        | 不要           | フォームタイプは他の剤形に比べ、使用量は少ない |
| フォーム (泡状) | ◎         | ○       | ○        | 不要           |                         |
| ゲル (ジェル)  | △         | ◎       | ◎        | 必要           |                         |



### pHによる違い：酸性タイプ、中性タイプの特徴

|    | 利点                  | 欠点                            |
|----|---------------------|-------------------------------|
| 酸性 | 年1～2回の塗布            | チタンなどの金属に対して腐食性がある            |
| 中性 | 口腔内の補綴物に左右されずに使用できる | 2週間に3～4回の塗布を1クールとして、年に1～2回の塗布 |

インプラント体が装着されている方には、中性のフッ化物歯面塗布剤の使用をお勧めします。酸性のフッ化物歯面塗布剤を用いる場合には、ココアバターやワセリンを塗布してカバーすることが望ましいと考えられています。



## その他のフッ化物応用方法



### □ ホームケアで実施できるフッ化物洗口剤、フッ化物配合歯磨剤

#### フッ化物洗口剤

フッ化物洗口は短時間かつ簡単にできるため、ブクブクうがいができる小児から高齢者まで幅広い年齢層に適用できます。

##### フッ化物洗口の種類

###### ① 週1回法

5～10mLの900ppm洗口剤を使用し、週1回洗口する方法。

###### ② 毎日法

5～10mLの225ppm～450ppm洗口剤を使用し、毎日洗口する方法。



#### フッ化物配合歯磨剤

フッ化物配合歯磨剤による蝕予防は、日々のブラッシング時に使用するだけで簡単に実行できる方法です。フッ化物配合の有無は容器や外箱の成分欄に記載されているのでご確認ください。

##### 配合されているフッ化物の濃度は？

現在、日本ではフッ化物が約1,000ppm配合された歯磨剤が多くなっています。また、フッ化物が配合されている歯磨剤のシェアは、非常に高くなっています。

## フッ化物応用時の中毒症状

う蝕予防処置でフッ化物を用いる場合に注意が必要なのは、急性中毒です。症状の発現は右記に示すとおりです。急性中毒は、一度に多量のフッ化物を摂取した場合に生じます。用法・用量を正しく守って使用しましょう。

牛乳はフッ化物イオンと結合して、消化管からの吸収を弱める可能性があるカルシウムイオンを供給します。牛乳以外にも可溶性カルシウム製剤(グルコン酸カルシウム等)の経口投与が有効とされています。

嘔吐、腹痛などの症状を起こすことがあります。

消化器症状がでた場合は牛乳等を飲ませ、医師の診察を受けるように指示しましょう。



このように、フッ化物をうまく応用することによって、う蝕予防に大きく貢献することができます。用法・用量を正しく守って応用し、カリエスフリーを目指しましょう。



小児のう蝕予防における歯科衛生士の役割は？

# 患者さんの生活に合わせ 保護者をサポート

小児う蝕の有病率は減少する方向にありますが、さらに「う蝕ゼロ!」という高い目標を掲げるかわぐち歯科クリニックの院長 川口護先生と歯科衛生士 村尾幸子さんに、小児と保護者へのアプローチについて、話を伺いました。

今回取材  
したのは…



医療法人  
かわぐち歯科クリニック

万博公園の北西、北千里駅からほど近い閑静な住宅街に、2009年に小児歯科・一般歯科・矯正歯科の診療科をもつクリニックを開業。院長の川口護先生は小児歯科専門医。歯科医師3名、歯科衛生士3名、受付2名。

■大阪府箕面市小野原西6-12-1 岩永ビル1F  
TEL:072-727-6480

## お口をきれいにする習慣と 歯磨き指導を家族みんなに

貴院における患者さんの年齢構成は？ また、日頃の歯科衛生士の仕事についてお教えください。

村尾●当院は、小児歯科・一般歯科・矯正歯科を標榜していますが、川口護院長が小児歯科の専門医であることから、患者さんは小児が多いですね。割合でみると、15歳以下の患者さんが7割を占めています。その半数は就学前で、全体の1割くらいが2歳以下です。午前中の診療時間は2歳以下のお子さんが多く、午後から夕方にかけて幼児や小学生が増えます。こうしたお子さんに対して、PMTC、スケーリング、ブラッシング指導、歯科予防処置や歯科診療の補助などを行っています。

小児のう蝕や歯周病予防に対して、どのように取り組んでいらっしゃいますか。

川口●「う蝕ゼロ!」という目標をもって、2009年に開院しました。う蝕や歯周病は進行すると、元通りに治る病気ではありません。「う蝕ゼロ!」に近づけるには、歯磨き習慣や食習慣といった生活習慣を改善することが大切になります。とくにそれが小児の

場合には、ご両親への指導が大切になります。ご家族全員に予防に必要な知識を共有してもらい、歯を大切にできる気持ちをもていただくことが、う蝕や歯周病を防ぐ近道だと言えます。

村尾●歯科衛生士として小児に行うTBIは、「究極の予防」だと考えています。なぜなら、生後6ヵ月～1歳で生える乳歯、6歳頃に生え始める永久歯は、本当にきれいな歯として生えてきます。う蝕をつくらない、補綴物にしない、歯をなくさないようにすることが、本当の予防だと考えていますので、私たちが日頃行っているTBIが習慣として定着すれば、一生の宝物になると思っています。たとえば外で遊んで帰宅したときに、玄関で靴をそろえる、洗面所で手洗い・うがいをする、汚した服は洗濯かごに入れる、そうした生活習慣と同じように、幼児期に歯磨きが習慣になれば、大人になってからも苦もなく歯磨きを行えると思います。「お口をきれいにする習慣」と「歯磨きのテクニック」をほんの少しだけ身につけていただければ、う蝕も歯周病も防ぐことができると考えています。ですから、小児のTBIはとても重要だと自覚して、歯科衛生士として日々仕事をしています。

## ごまかしは逆効果 きちんと説明をすることが大切

なかには、キッズルームにおもちゃを置いている歯科医院もありますが、貴院にはおもちゃは置いていないのですか？

川口●歯科医師と歯科衛生士がともに、「患者さんのお口を守っていこう。そのためには、歯科医院を少しでも好きになってもらおう」という共通の目的をもって、治療やケアに臨んでいます。お子さんが歯科医院に行くのを嫌がらないから、母親は連れて行って大丈夫、という感覚だと思います。歯科衛生士のお姉ちゃんのところで歯を磨いてもらおうと楽しみにしています。キッズルームや待合室におもちゃが置いてなくとも、お子さんはお姉ちゃんとの対人関係のつながりが楽しいという感覚をもってくれていると思います。

診療前にお子さんを緊張させないように心がけていることはありますか？

村尾●お子さんが診察室に入ってくるときには、目線が合うようにしゃがみこみ、緊張をほぐす声かけをします。このとき、歯科に関する内容ではなく、「○○ちゃん、今日は幼稚園で何をしたの?」と話かけると、顔つ



歯科衛生士  
村尾幸子さん

歯科衛生士として働いて4年。1ヵ月に1回毎のTBIで、子どもたちと接することが何よりの楽しみ! 成長した患者さんとは女子トークができるほど仲良しになっています。

▶ベビーカーや車椅子のままゆったり入れると、患者さんに好評なバリアフリーの広い玄関。







▲ゆったりとつくられた待合室は、やさしいカーブの長いすが印象的。2〜3家族が集まるスペースを確保し、講話会にも活用している。



▲歯科医院らしさをお子さんに理解してもらうために、あえて小児向けの掲示やおもちゃを設置していない。診療室内は全体的に清潔感があってシンプルにまとめられているのもこだわりの特徴。

▶モニター画面をみせながら、お子さんにもわかりやすい説明を心がけている。



きが変わるんです。近所のお姉さん、家族のような雰囲気できると、うまく心を開いて、こちらの言うことを聞いてくれるようになります。

川口●幼稚園に入ると世界が広がるので、一気に成長しますね。チェアに座って、歯科医師や歯科衛生士の話をきちんと聞く姿勢が整います。

**治療中に、お子さんが泣いたりして、困ることはありませんか？**

川口●それは大人が、子どもだからわからないだろうと説明をしないと、痛いのに「痛くないからね」と、ごまかすからではないでしょうか。それではかえって逆効果になってしまいます。年齢にもよりますが、当院では基本的に、う蝕に至った経過や、治療の必要性について、口腔内写真やレントゲン写真を見せながらきちんと話をするように心がけています。また、初めて使う治療器具があるときは、口の中に入れる前に器具の説明をしてから、ご本人に必ず体験してもらっています。デンタルミラーを持たせたり、スリーウェイシリンジで水やエアを出したり、バキュームで手の平を吸わせたりします。それから、治療器具を口の中に入れるようにしますので、処置中に泣くお子さんはほとんどいません。

### 負担の少ないポイント歯磨きでう蝕を防ぐ

**TBIはどのくらいのペースで実施されていますか。そのときに心がけていることは？**

村尾●TBIは1ヵ月に1回のペースで来院してもらい、その都度、うまくできているかどうかを確認しています。母親が仕上げ磨きをしていて、うまく磨けていないときには、母親にも歯磨きの技術的な指導をしています。そのとき、磨けていないところを指導するのではなく、うまくできているところをほめてから、次に磨いてほしい場所を一つ一つ指導していくようにしています。

川口●私には4人の息がおりますので、母親は子育てに忙しく、大変な状況にあることをよく承知しています。母親に指導するときに歯科医院から「あれも、これもやって」と指導されても、現実的にできることではありません。母親主導のTBIを指導する際には、負担をなるべく少なくするように注意をはらっています。お子さんの口の中を拝見すると、次にう蝕ができそうな場所を推測できます。「次にむし歯ができたらここ。ここだけは防いでほしいから、時間がなかったら、ここだけは歯磨きをして



◀歯科医院の考え方を患者さんに伝えるため、歯科衛生士が作った院内ポスター。

ください」と、仕上げ磨きの優先順位をつけ、その後で「この歯ブラシをこう使うと、奥歯を磨きやすいですよ」とか、「歯の間は、糸ようじをこのように使ってください」というふうに、磨き方を伝えます。そして「時間に余裕があったら、ここもお願いします」といった具合に、母親の負担が少なくなるように伝えています。これが長続きのコツですね。

**う蝕ゼロにするために、ご家族に対して取り組んでいらっしゃることは？**

川口●巷にはう蝕予防法がたくさんあふれています。その中で自分の子どもにはどんな方法が当てはまるのかを判断するのは、なかなか難しいことだと思います。当院は



◀心温まる手作りのポップが飾られた商品棚。

▶「母親に手を抜いてもらい、効率よくう蝕予防をしよう」という取り組みをしています。母親にどんなアドバイスをしたら、う蝕を防げるかを常に考えています」と川口院長。







▶一般歯科を担当する中野喜博先生(写真左)と、川口院長(写真右)、黒田景子先生(写真中央)、そして、かわぐち歯科クリニックの皆さん。「ご家族みんなの歯科医院でありたい」と、チームワークで仕事に臨んでいる。

ご家族で受診されている方が多く、ご両親のお口の中も拝見することもありますので、まずご両親の口内環境を整えていただくようお願いいたします。ご両親が受診されていない方には、お子さんが治療や指導を受けている姿をしっかりと見ていただきます。その後にご家族に合ったう蝕予防の仕方や工夫などをアドバイスしています。

#### 歯科医院への抵抗を少なくするために、注意をはらっていらっしゃることはありますか？

川口●2～3歳のお子さんがう蝕で当院に来た場合には、母親にはまず「よく連れて来てくれたね」と伝えます。「何でこんなになるまで連れて来なかったの？」と叱られると思っていた母親は、安心した顔になります。どうして連れて来なかったの？ と言ったところで、元には戻りません。その代わりに「お子さんの永久歯に、むし歯がなかったら最高ですね。そのために、今からどんなことをしたらいいでしょうか」という話から入ります。歯科医師や歯科衛生士は、何ができるかを勉強していますから、たくさんの方を知っています。そのなかから、ご家族に合った方法を選択して、一緒に永久歯のう蝕予防に取り組むようにしています。

### 磨かずに塗る感覚で フッ化物配合歯磨剤を使う

#### う蝕対策ではフッ化物をどのように使っていますか？

村尾●フッ化物歯面塗布、フッ化物洗口、フッ化物配合歯磨剤による歯磨きなどを行っています。フッ化物配合歯磨剤では濃度500ppmと950～1000ppmのものを用意し、永久歯が生える前と後とで、2種類の濃度を使い分けています。

川口●味や剤形の違うフッ化物をできる限り用意しています。例えば、フッ化物歯面塗布剤はブドウ・レモンライム・リンゴ味の3種類です。歯科では選ぶ立場にない子どもたちに、選択肢を与えることにしています。「今日はブドウ味にしよう」と決めてくるお子さんもいますし、「どれにしよう？」と悩んでいるお子さんもいます。自分で選ぶという行為によって、治療に参加する前向きな気持ちが出てくると思います。

#### フッ化物配合歯磨剤を使った指導法について、お教えてください。

川口●当院では、フッ化物配合歯磨剤を積極的に使ってもらっています。ただし、フッ化物配合歯磨剤で歯を磨こうという指導はし

ていません。「歯の汚れを取るため」というよりも、「歯を強くするために使うもの」とお話をします。歯磨剤を使えないお子さんもいるので、最初は何もつけない歯ブラシで磨いてもらい、うがいをした後に、フッ化物配合歯磨剤を歯ブラシにつけ、う蝕のなりやすい場所に塗るような感覚で使用していただきます。最後にうがいは1回でとお伝えし、歯磨剤に含まれるフッ化物を有効に使っていただくようお願いしています。

村尾●このような指導後に、フッ化物配合歯磨剤で「歯を強くしよう」と動機づけができれば、次に当院で用意している10種類の味のなかからお子さんに好きな味を選んでもらい、TBIやPMTCを行います。もちろん、子どもたちには自分自身のむし歯のできやすい場所を確認してもらい、歯磨剤をつけて最初に磨くようにお話します。

#### では最後に、読者の歯科衛生士の皆さんへのメッセージをお願いいたします。

村尾●お子さんが成長する姿を見るのが、何よりの楽しみです。初診で泣いていたお子さんが、泣かずに口を開けてくれるようになったり、成長してからも通院してくれて、先生に歯磨きチェックをしてもらうまでの間に、いろいろと会話できることがうれしいです。



▶「最初は3日坊主でも、定期検診に来てくれば、そのたびにくり返し指導するようにしています。ブラッシングの習慣が身についたら、一生の宝物になると思っています」と、村尾幸子さん。

### 取材を終えて



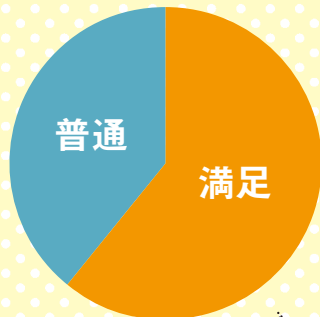
患者さんの成長を何よりの楽しみと語る川口先生と村尾さん。今回の取材を通じ、改めて歯科衛生士とは患者さんの一生を通じて支えることのできる、かけがえのない仕事であることを再認識することができました。(1)



# アンケート結果のご報告

読者アンケート（前号同封）に多くの読者様からご回答をいただき、ありがとうございました。  
結果のご報告と皆様よりお問い合わせの多かった内容についてご紹介いたします。（編集部）

## Q 誌面の満足度は？



半数以上の方にご満足いただけています。しかし、これに満足せず充実した誌面作りを目指します。

## Q 毎号楽しみにしている項目は？



1位は「特集」ページ、次いで沢口先生の「漫画」でした。これからも皆様に楽しんで学んでいただける内容をたくさん企画していきたいと思います。

## Q 今後の要望や感想などお聞かせください



「毎号届くのを楽しみにしています」

たくさんの感想、ありがとうございました。皆様からのメッセージを励みに、これからも頑張りたいと思います。



「セミナー情報やデンタルショーでの展示情報などがあれば知りたい」

セミナー情報はSUNSTAR DENTAL INFORMATIONにも掲載しています。また、今後誌面での告知も検討していきます。



「訪問や口腔ケアについて知りたい」「全身疾患と口の関連について特集してほしい」

訪問への要望は一番多かった項目です。今後も内容を掘り下げてさらに特集できるよう企画したいと思います。口腔ケアや認知症、訪問については過去バックナンバー（HP上のWEBマガジン）からもご覧いただけますので、ぜひご確認ください。

バックナンバーはこちらからチェック

SUNSTAR DENTAL INFORMATION “WEBマガジン”  
<http://www.sunstar-dental-information.jp/top.html>

※カタログ、スマイル経営塾閲覧にはID・パスワードが必要です。ID「sunstar」パスワード「info」





カリスマDHが  
教える

## 満足度を高める 接客のヒント

歯科衛生士にとって、技術と同じくらい重要だともいえるのが、患者さんとのコミュニケーション技術。  
子どものむし歯は、保護者にとってもショックなもの。  
責めるような態度にならないように気をつけて、一緒に子どもの歯を守っていくパートナーとして信頼を得られる歯科衛生士を目指しましょう。



カリスマDH  
沢口由美子さん

さわぐち・ゆみこ / 1959年東京都生まれ。1998年に長男を出産し、子育てをしながらフリーランスの歯科衛生士として活躍。「亡くなる前日まで、臨床で仕事をしたい」というほど、DHの仕事に誇りと愛情を抱いている。DHのレベルアップのためのセミナーも多数行う共著に『継続通院したくなる歯科医院のスタッフ育成計画』(わかば出版) など。

# 子どもがむし歯になったら 歯磨き習慣を 身につけるチャンス！







## 「むし歯にさせない」のではなく、 見つけて治せる子育てを

子どもをむし歯にしてしまったと落ち込んでいる保護者を、さらに責めるような態度はNG。私はいつも「お母さんよかったね。むし歯の大変さがわかれば、歯磨きができるようになるよ」と伝えています。むし歯にさせないことよりも、毎日の歯磨きと定期検診の習慣をつけることが大切だと思います。むし歯治療は、子どもが診察室にひとりで入って、痛いところを自分で伝えて、治療が終わったら「先生、ありがとうございます」と挨拶できるようになる、しつけのよいきっかけにもなります。歯科衛生士は、一緒に子どもを見守っていく味方だということを、ぜひ伝えてあげてください。



## 甘いものは、絶対禁止ではなく、 食べ方や食べた後のケアが大切

むし歯にさせないために、甘いものを禁止している保護者の方も増えているようです。でも、味覚を育てるためにも、いろいろな味を経験させるのは大事なことですし、みんなで楽しくおやつを食べる時間は、心の安定に役立つことでもあります。甘いものを悪者にするのではなく、ダラダラ食べ続けない、食べた後は歯磨きをする、磨けないときも水やお茶で口の中を流す、うがいをする、むし歯予防のガムを噛むなど、むし歯にならないためにどうしたらいいかという対応法をしっかり身につけて欲しいと思います。正しいブラッシング指導や定期的なクリーニングも大切ですね。



### 子どもがむし歯に！ 保護者への声かけは？

- 保護者を責めるような声かけはNG
- 「歯磨き習慣を身につけるチャンス」と伝える
- 歯科はこわいところではない、  
という意識を持ってもらう
- 甘いものを悪者にするのではなく、  
食べ方やその後のケアを大事にもらう
- 子どものむし歯は進行が早いので、  
検診の重要性を理解してもらう

## フッ化物配合歯磨剤

「フッ素」はう蝕の予防に効果的な成分とされ、フッ化物配合歯磨剤に応用されています。  
お子さまから高齢者までの、う蝕の予防にサンスターからの提案です。



### バトラー デンタルケアペースト こども

70g / ストロベリー味 / グレープ味

医薬部外品

低濃度フッ素 (NaF: フッ化ナトリウム) 500ppm

低濃度フッ素 (NaF) + 還元パラチノース (助剤) 配合の  
こども用う蝕予防ハミガキです。

### バトラー デンタルケアペースト #1770P

70g

医薬部外品

フッ素 (NaF: フッ化ナトリウム) 950ppm

フッ素 + 還元パラチノース (助剤) + 酸化亜鉛 (助剤) 配合の  
う蝕予防ハミガキです。根面う蝕予防にもおすすめです。







## バトラー デンタルリキッドジェル #1270P

80mL

医薬部外品

**フッ素 (NaF: フッ化ナトリウム) 925ppm**

研磨剤、発泡剤無配合のジェルタイプ。  
歯間ブラシや電動ブラシの補助剤としても最適です。



## バトラーCHXペースト

75g

医薬部外品

**フッ素 (NaF: フッ化ナトリウム) 925ppm**

低研磨、低発泡で殺菌剤塩酸クロルヘキシジン+フッ素配合のう蝕・歯周病\*予防ハミガキです。

\*歯周病: 歯肉炎・歯周炎の総称



## バトラーマイルドペースト

70g

医薬部外品

**フッ素 (NaF: フッ化ナトリウム) 950ppm**

敏感な口腔粘膜にやさしい泡立ちですっきり磨ける  
低刺激性のハミガキです。





# フッ化物応用は全世代を対象に！



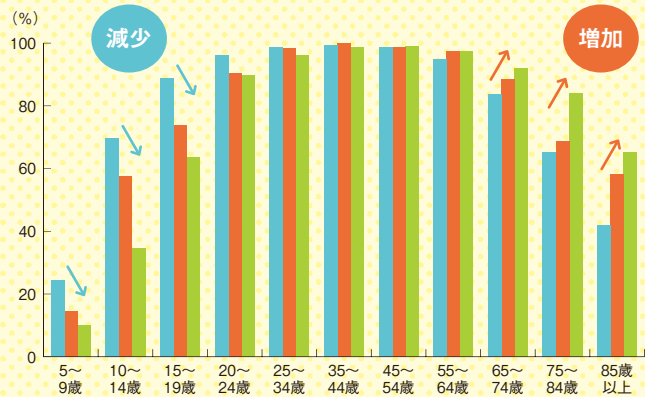
フッ化物応用といえば、小児へのう蝕予防処置だと思いませんか？  
現在の歯科疾患の実態を把握し、さらなるフッ化物の応用方法を考えてみます。

## 近年のう蝕有病率の傾向は……？

5歳から19歳におけるう蝕有病率が低下している一方、65歳から85歳のう蝕有病率は年々増加しています。その要因は、残存歯数が増加したこと、また、それに伴い歯肉退縮による根面う蝕が増加したことが考えられます。小児に多いエナメル質う蝕同様、根面う蝕についてもフッ化物の応用が有効です。小児だけでなく、成人、高齢者とすべての世代の方を対象に、フッ化物を応用していきましょう。



■ 現在歯に対してう蝕を持つ者の割合の年次推移 (5歳以上、永久歯)  
厚生労働省 平成23年歯科疾患実態調査



### プロフェッショナルケア

- フッ化物歯面塗布の応用
- かかりつけ歯科医院への定期的な受診勧告
- 治療歯を増やさないための患者指導 (未来の抜歯を防ぐ)

### ホームケア

- フッ化物配合歯磨剤の応用
- フッ化物洗口剤の応用
- 口腔内状況の変化に合わせた歯ブラシの選択

## Information

お便り  
お待ちしております！



### ● 皆様の輪がどんどん広がる「歯っピースマイルクラブ」

「歯っピースマイルクラブ」では皆様からの投稿をお待ちしております！ 日々のお仕事や、診療室での出来事、今号の記事についてなど、あなたのご意見・ご感想をお聞かせください。

### ● 便利な読者登録 購読無料

読者登録用紙にて「歯っピースマイルクラブ」の読者登録ができます。ご登録いただいた方には、最新号を定期的にご送付いたします。なお、1度ご登録いただいた方は再度ご登録する必要はありません。

お便りの応募・読者登録はこちらまで

**FAX 072-684-5669**

受付時間24時間

※ 専用のFAX用紙を利用されますと便利です。

**サンスター歯科用商品は、歯科流通業者様よりご購入いただけます。**  
今後ともご愛顧賜りますよう、よろしく  
お願い申し上げます。

郵送でも受け付けております。

〒569-1133 大阪府高槻市川西町1丁目35-10 サンスター株式会社  
「歯っピースマイルクラブ」係